

「民俗資料収蔵室」に係る指定管理者候補者の選定について

1. 施設の名称

民俗資料収蔵室

2. 指定管理者候補者

(1) 団体名：多米校区文化協会

(2) 代表者：会長 尾崎 公敏

(3) 所在地：愛知県豊橋市多米町字滝ノ谷34番地の1の1

3. 非公募の理由

民俗資料収蔵室は、豊橋市内および東三河地域から収集された民俗資料を収蔵・展示し広く一般に公開している施設です。また、市内に唯一残る旧多米小学校の木造校舎などを通じて、ふれあい体験と学びの場を提供することも目的としており、市民や地域と協働したイベントの開催や人づくりを行う施設を目指しています。これらのことから、地域の歴史・文化に精通しており、昭和の建造物である旧多米小学校に愛着を持つ地域住民で構成される多米校区文化協会が、適切で効果的な管理運営に資すると認められることから、公募によらず、同委員会を指定管理者の選定対象としました。

4. 選定理由

事業計画書の提案を受け、その内容を審査したところ、主な取組みとして以下の提案があり、これらは施設の設置目的に沿い、効果的な運営管理に資する提案として認められました。

(1) 地域住民で構成される団体が管理運営を行うことにより、愛着を持って広く市内外にPRすることが期待できる。また、事件や事故などの緊急時に、防災面での対応において、迅速でスムーズな処置が期待できる。

(2) 市が求める条件に対し、事業費を大幅に増加させることなく、自主事業や地域連携イベント等の開催により、施設の特性を活かした利用促進を図る事業計画書が提出されている。

5. 選定委員会

区 分	氏 名	備 考
委員長	岩崎 正弥	愛知大学教授
委 員	青嶋 由美子	豊橋創造大学短期大学部教授
委 員	山田 浩一	愛知教育大学大学院准教授
委 員	飯田 祐二	豊橋市美術博物館協議会会長
委 員	古川 尋久	豊橋市市民協創部長

※選定委員会開催日 平成30年10月24日

6. 指定期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで（5年間）

※平成30年12月市議会での審議、議決を経て指定管理者に指定されます。

問合せ先

豊橋市教育部 美術博物館

電話 0532(51)2882